

モニタリング結果報告書

施設 山岳スポーツセンター

指定管理者 財団法人神奈川県公園協会

施設所管課 スポーツ課

(平成 21 年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月13日	5月29日	適正に行われていると認められる。
5月	6月10日	6月24日	適正に行われていると認められる。
6月	7月9日	7月31日	適正に行われていると認められる。
7月	8月10日	8月27日	適正に行われていると認められる。
8月	9月9日	9月29日	適正に行われていると認められる。
9月	10月9日	10月23日	適正に行われていると認められる。

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る **B: 提案どおり** C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

山岳スポーツセンター単独のホームページを開設する。

<実施状況>

6月にホームページが開設された。このホームページでは、施設利用案内と併せて予約情報の提供を行うことにより、登山者だけでなく、秦野戸川公園を訪れる家族連れなどにもミニクライミングや宿泊体験に活用されるよう情報発信に努めている。

<提案内容の概要>

県山岳連盟と連携した子供向けのクライミング教室を開催し、クライミング愛好者の裾野の拡大と安全教育の推進を図る。

<実施状況>

4月: 丹沢山開き体験クライミング教室 132名
5月: キッズクライミングコンペ 降雨中止
7月: 秦野戸川公園まつり体験クライミング 28名
8月: 親子シャワークライミング 3組

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入		
年間予算額	21,620	16,437	5,183	21,620	0
上半期計 (a)	12,768	8,212	4,556 (-)	10,579	2,189
下半期計 (b)			(-)		
4月	1,309	1,013	296 (-)	1,284	25
5月	2,122	1,226	896 (-)	1,596	526
6月	2,796	2,330	466 (-)	2,662	134
7月	2,190	1,276	914 (-)	1,703	487
8月	2,638	1,188	1,450 (-)	1,722	916
9月	1,713	1,179	534 (-)	1,612	101
合計 (a+b)					

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

利用料金制の導入がインセンティブとなり、利用促進の努力が一層図られたことから、利用料金収入を予算で見込んでいた額より多くあげられた。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	7,357 人	6,525 人	12.8%
下半期計 (b)	人	人	
4月	812 人	1,003 人	△19.0%
5月	1,496 人	1,071 人	39.7%
6月	775 人	982 人	△21.1%
7月	1,371 人	908 人	51.0%
8月	1,995 人	1,837 人	8.6%
9月	908 人	724 人	25.4%
合計(a+b)	人	人	%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

昨年度は、新設された秦野市表丹沢野外活動センターの影響を受け、例年より利用者数が落ち込んでいたが、県山岳連盟と連携した利用促進を図る取り組みがなされ、利用者数は昨年度以前並みに盛り返している。

また、今年度は来年度秦野市で実施される全国植樹祭の前年度ということで、秦野戸川公園内でイベントがあり利用者増につながっていると考えられる。

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	1	0	0	0	0	1
5月	1	0	0	0	0	1
6月	0	1	0	1	0	2
7月	1	0	0	0	0	1
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月	0	0	0
5月	0	0	0
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者へ評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

特になし。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

特になし。

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

未実施。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者

宿泊者数は、秦野市の施設の影響と思われるキャンセル等が若干あり、昨年と比べてやや少ない。
 しかし、6月よりホームページを立ち上げ、施設の空き情報を提供するなど、利用促進を図ったことにより、クライミング施設等の利用者は増加している。
 施設利用者全体としても、平成20年度以前と同等数となってきている。
 今後、施設の改善や秦野戸川公園との連携強化及び突然のキャンセル対策等を検討し、利用促進を図っていきたい。

施設所管課

利用料金制の導入により、ホームページの開設等利用促進に向けた一層の努力が図られ、利用者数は昨年度同期と比較して増加している。また、自主事業として新たにバーベキューセットの貸出しを実施するによるサービスの向上に努めている。
 接客対応、施設管理対応も適切であることが利用者からの評価から窺える。
 冬場は例年利用者数が少なくなるため、近隣の施設（秦野戸川公園、秦野ビジターセンター）や県山岳連盟との連携により、利用者が増加する取組みが実施されることを期待したい。